

ここにのこる音楽をみんなで・・・

京都音楽センター NEWS

●発行

(株)京都音楽センター

〒604-8481 京都市中京区
西ノ京冷泉町 118-3
Tel. 075-822-3437
Fax. 075-822-3439

文化芸術と想像力

文化芸術は私たちにとって
どんな役割を果たすのか？

また、どんな役割を果たす
べきなのか？そのヒントとな
るお話を聞く機会がありまし
た。漫画家の石坂啓さんのお
話です。

石坂啓さんは、「日本人は
良い人多すぎる。疑うこと
をしない。」と話され、「良い
人というのは自分の中に悪意
がないので他人の悪意に気づ
かない。だから負ける。」「そ
こまで悪いことはしないだろ
う。とか、いくら何でも戦争
まではしないだろうというの
が危ない。」と話を進めます。

そして「戦前の治安維持法
が制定されたときは、誰もが
そんなに怖い弾圧法だとは思
ってもしなかったはず。」「け
れど「法律は一人歩きする
もの」で「日本は、この十
年ほどで、その治安維持法を
いくつもの法律に替えてし
てきた。」「今の法律を総動員す
れば、戦前の治安維持法くら
いの拘束力はあるのではない

か。」と話されました。

そして「戦争の始まりは、
遠くで静かに、誰かが死んで
いるだけです。そのことを自
分の問題として引き寄せて想
像することができるとが重要
なのです。」と・・・

ポイントとは、「自分の問題
として引き寄せて想像するこ
とができるか」ということだ
と思います。

私たちは、他人の不幸に対
して無関心だったり、平気で
いてはダメなのです。戦争で
死ぬ人が自分の知り合いなら
どうか。子どもならどうか。
愛する人ならどうか。その
ことをわが事として想像す
る必要があるのです。

そう考える時、文化芸術の
役割の一つが見えてきます。
文化芸術は、ある意味バー
チャルな世界を体験させてく
れます。

お芝居では、自分ではない
誰かになることができるし、
その気持ちを考えたり、感じ
たりもできます。主人公のう

時田 裕二

れしい気持ち、悲しい気持ち
などを演じ、感情移入するこ
とで、体験したことがない気
持ちを感じることができると
です。

音楽では、その詩の世界や
メロディから風景や情景を感
じることができると、新しい
物の見方や感じ方を知り、そ
の世界を体験できるのです。

つまり、文化芸術を享受す
ることにより、自分自身の感
受性を磨き、想像力を豊かに
することができるとは思
うのです。

そうすることにより、これ
まで見えなかった事実や真実
が見えるようになるのだと思
います。

京都音楽センターでは、小
中高等学校での音楽鑑賞会を
ねばり強く続けています。そ
れは、子どもたちにこそ生の
芸術に触れて欲しいと願って
いるからで、子どもたちの豊
かな感性の発達には欠かせな
い経験だと信じているからで
す。

「心の教育」と言われてい
ますが、本当に必要で有効
な心の教育に文部科学省は取
り組んでいないと私は思いま
す。

「心のノート」などに予算
を使い、教職員の時間を使う
よりも、年間一本のすぐれた
舞台芸術（芝居・音楽・映画
等々）に触れる時間を作る方
がどんなにか心を育てること
になると思います。

私のまわりにある、京都の
芸術団体（劇団・人形劇団・
音楽創造団体など）も、自治
体の教育予算が削られた分だ
け、自身の身を削って公演を
続けています。それは、今な
お子どもたちの未来を信じ、
そのために役立ちたいと願っ
ているからだと思っています。

私たちも、同様の願いを
持つて年末コンサートを開
きます。クロポンスのクリ
スマスコンサート（十二月
十五日・十六日）。祭衆・師
走公演（二十一日・二十二
日）。二本松はじめコンサ
ート（二十四日）。

いずれも私たちの願いを感
じてもらえるはずです。みな
さんのご来場を心よりお待ち
しています。

二本松はじめ・君がらもらった宝物

日時：2007年12月24日（月・祝）開場 13:30 開演 14:00

会場：京都府立文化芸術会館（府立医大病院前・バス停すぐ）

入場料：全席指定3000円

つながりあそびうた研究所所長の「二本松はじめ」さん（ピカリン）が贈る「メッセージコンサート」
一年間がんばった自分へのご褒美として、コンサートで一緒に楽しみませんか？

ケロポンスコンサート

今年は2つの年末コンサート。
ファミリー向けと、大人向け。

●大人のためのコンサート = 日時：2007年12月15日（土）開場 18:30 開演 19:00

※いつもはやらない「ミュージックパネル」「ラブソング」の演奏も予定。見逃すと大損です！

●ファミリーコンサート = 日時：2007年12月16日（日）開場 13:00 開演 13:30

会場：京都府立文化芸術会館（府立医大病院前・バス停すぐ）

入場料：全席指定3000円 ※残席わずかです！

今村克彦 & 今村組 SUPER LIVE2007

今年は京都と東京で開催！！

Sympathetic Explosion

●京都会場 = 日時：2007年12月26日（水）開場 18:30 開演 19:00

会場：京都府立府民ホールアルティ（京都市営地下鉄烏丸線「今出川」駅から徒歩5分）

●東京会場 = 日時：2007年12月27日（木）開場 18:30 開演 19:00

会場：日暮里サニーホール

※入場料：全席自由3500円

京都音楽センター ピアノサービス部門

■ピアノフォーラム 吉田光男（社団法人日本調律師協会会員）

・ピアノ調律・修理・販売・音楽教室 TEL075-811-8634 FAX075-822-3439

・E-mail/stimmer@mbox.kyoto-inet.or.jp

と、納得しながら何気

う。

京都市のゴミ分別収集に新しく「プラスチックごみ」が加わった。これまで一般ゴミに放り込めたのが出来なくなつたので、分別表示をよく眺めるようになった。プラスチックは固いものと思ひ込んでいたが、レジ袋からマヨネーズのチューブ、タバコのフィルムまでプラスチックに分別されると知り、無関心だったと恥じた。回収したものはリサイクル会社で再生産され再利用されるようだから、面倒なことが増えたが環境問題として守らなければならないと思う。

(140)



調律師の
ほやき
吉田光男

ピアノフォーラム

なくインターネットで分別ゴミについて検索していると、手放して喜ばない問題提起をみつけた。「京都・環境ウオッチ」のブログである。焼却炉に回さないことで二酸化炭素の排出量は確かに減る、しかしリサイクル会社で熱処理されればエネルギー消費で二酸化炭素を排出するし、回収日が増えたことで車の排気ガスは増える。リサイクル商品もいずれゴミになる。熱処理しなくても破碎するだけで多種多様な有害物質を排出するといふから、リサイクル施設周辺住民の健康被害も懸念されるとのこと。京都市営の焼却炉から二酸化炭素の排出量が減つたて、他の要素で排出するなら地球温暖化防止にはならないのだ。



私たちの事務所に近い公園で「健康まつり」が開かれ、私たちも音響スタッフとして今年もおじゃましました。

実はこのお祭り、私もお世話になっている病院（そうです、昨年盲腸の手術をしてもらった病院です・笑）が主催しているお祭りで、内容も手づくり感あふれ、楽しい一日を過ごせます。

私たちは、事務所から近い場所でもあり、また、当日の朝、割と早くからリハーサルがあるため、前日に音響機材を搬入。簡単な仕込みをすませて祭に備えました。

今年は京都を中心に活躍中の「ザッハトルテ」というトリオ（チエロ・ギター・アコーディオンという珍しい編成）がゲストとして出演。ヨーロッパのカフェにいるような気分を味わわせ

てくれました。

さて、この祭りの出来事。まつりの出演者もほとんどが関係者で、もちろんアマチュア。司会の方も前半は病院関係者の方でした。

司会は、動きやすいようにワイヤレスが良いだろうとそれぞれにマイクを渡しました。ところが、ずいぶん緊張されていたようで、声が小さいなあと思うと司会者を見ると、マイクを持つ手がおへそのあたりまで下がっています。

これではいくらがんばってもマイクには声が届きません（涙）。ワイヤレスのトラブル（ノイズ）を出さないために、「スイッチを切らないで」と頼んでいたのに、すぐにマイクの電源スイッチを切ってしまいます（苦笑）。

司会者にもう一度、スイッチを切らないで欲しいことと、マイクを口元に持っていてしゃべって欲しいとお願いました。

おまつりは、ステージでは、合唱・フォークソング・ジャグリング・お琴の演奏など、盛りだくさん。会場

内では、模擬店がいつぱい出され、子どもコーナー、医療制度に関する署名コーナー、そして、空くじなしの抽選コーナーなど一日楽しめました。

さて、ゲストの「ザッハトルテ」さん。リハーサルも無事に終えて本番を迎えましたが、始まってすぐ、演奏のパワーが違っ！「せつかくバランスをとっていたのに、全然違うバランスで演奏が始まってしまいました（笑）。「反則や！」と叫びながらも、バランスを調整し、演奏を楽しみました。演奏も最後の曲になってメンバー紹介がありました。そのメンバー紹介でチエロ奏者が帽子を脱ぐと、なんと髪の毛はほとんど無く豚のしっぽのような髪型で、しかも秋にふさわしいデザインに刈り取られました（爆）

（Ｙ・Ｔ）

師走公演 2007

【京都公演】（京都は2公演）

日 時：2007年12月21日（金） 開場 18:30 開演 19:00

2007年12月22日（土） 開場 18:00 開演 18:30

会 場：京都府立文化芸術会館（府立医大病院前・バス停すぐ）

入場料：全席指定・S席5000円・A席4000円

祭衆情報

なかつライブ

日 時：2008年1月20日（日） 開場 18:00 開演 18:30

会 場：大阪キタ太鼓広場（阪急「中津駅」高架下）

入場料：2000円（ファンクラブ会員は1000円）

11月4日に、和歌山で「風流打楽 祭衆&どんどこLIVE」が開かれました。

「しみず温泉あてがわ太鼓」結成15周年を記念して開かれたこのコンサートでは、あてがわ太鼓さんの演奏はもちろん、仲間の太鼓チームやYOSAKOIのチームなども出演。さながら地域のお祭りのようでした。

もちろん祭衆も自分たちの演奏だけでなく、事前に練習におじゃまし、合同演奏も行いました。（「三宅」と「YARAIYA」を演奏しました！）

祭衆は5周年10周年、そして今年の15周年とあてがわ太鼓の結成前を含めると4回も一緒しています。

このようなつながりは本当に嬉しいことです。これからも一緒にがんばって行きたいと思います。

祭衆は、各地のチームのみなさんとジョイント公演を開きたいと願っています。

是非、機会をお作り下さい。お問い合わせお待ちしております！！

ホームページからの3000円以上の注文は、送料がサービスです。是非ご利用ください。

京都音楽センター 出版案内

ご注文は、お電話 (Tel. 075-822-3437・Fax 075-822-3439) かお葉書で、
ホームページ (<http://www.wawawa.ne.jp>) からご注文できます。
お振り込みは郵便振替 [01000-3-23000・京都音楽センター] へ



上條恒彦 & 野田淳子 コンサートライブCD 夢、果てしなく

ジョイントコンサートのLIVEから選りすぐった曲目を収録。夢を持ち続けて生きる人生の、時には切なく、それでいて素晴らしい瞬間。そして、大きな喜び。そんな思いを込めた二人の歌声を収録。

【収録曲】冬の森にて / バラはあこがれ / すべてがおりもの / 死んだ男の残したものは / 今 あなたと歌う / 童神 / 千羽鶴 / 千の風になって / Imagine / いぬふぐり / 私が一番きれいだったとき (朗読) / 父が息子に与える歌 / さとうきび畑 / PEACE IN HARMONY / 出発の歌

CD定価3000円 (税込み) (送料200円)



地底のうた・子どもを守るうた

時代を揺るがした三池闘争の中で作られ、労働運動やうたごえ運動の中で歌い継がれてきた男声合唱による組曲「地底 (じぞこ) のうた」、そして勤評闘争の中で子どもたちを守る運動を起こしていった若い教員の姿を歌った「子どもを守るうた」を収録したCDです。

【収録曲】地底のうた / 子どもを守るうた

CD定価1500円 (税込み) (送料200円)



絶版となっていた、うたごえ運動 50 周年記念で制作された 10 枚組 CD が、うたごえ運動 60 周年特別企画として復刻しました！

復刻版・CD 10枚組

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ■ Disc1. 解放のうたごえ | ■ Disc2. 世界をつなげ花の輪に |
| ■ Disc3. 地底のうた | ■ Disc4. みんなが笑う日まで |
| ■ Disc5. 青い空は | ■ Disc6. 君は生きているか |
| ■ Disc7. わが大地のうた | ■ Disc8. 俺たちのシルクロード |
| ■ Disc9. アメイジング・グレイス | ■ Disc10. 五月の歌 |

CD10枚組・定価15000円 (税込み) (送料=サービス)



君がらもらった宝物

【収録曲】Disc1「君がらもらった宝物」冬から春へゆらぐとき／わかくさイキイキ／あなたの夢は／生きて生きて生きて／春よ来い／私が先生になったとき／夢わかば／手と手はつよいぞ／でっかいぞ／ピカリンまだまだ元気いっぱいメドレー／夢を春風にのせて／誕生日って／はじめまして赤ちゃん／君がらもらった宝物／ほんの少しだけ

Disc2「青空 この街」おひさまに向かってスタート／土／星とたんぼぼ／わたしと小鳥とずっと／もう少し子どもでいてください／待ってるよ／ひまわり／生きていますか愛していますか／また歩きはじめるさ／記憶／音楽構成「わたしのいのちを」(ヒロシマの空に・太陽が落ちた・やけあとで・無題・やがて大気となって・青空この街)／わたしの地球／夢わかば

CD2枚組・定価3000円 (税込み) (送料=200円)

中山譲・Invitation to YUZZ ソングブック

2005年に発売されたCD「Invitation to YUZZ」と今年発売された「Invitation to YUZZ II 夢人」に収録されている26曲の楽譜とエッセイを掲載。ユズリンのピアノだけによるオリジナルCD付き。ピアノ伴奏譜はCDの雰囲気をもそのまま再現できる金井信によるアレンジを収録。

おまけCD付きソングブック・定価3000円 (税込み) (送料=310円)